

平成23年度事業報告書

公益社団法人かごしま犯罪被害者支援センター

1 相談事業（別紙「平成23年度活動状況総計（平成23年4月～平成24年3月末）」のとおり）

(1) 相談受理状況：総計 539 件 ※活動延人員 515 名

① 相談区分

区分	電話	面接	メール	手紙	その他	総計
件数	348	172	7	1	11	539

② 相談内容

区分	殺人	強盗	性被害	暴行 傷害	その他 の犯罪	交通 事故	財産 被害	DV	スーカー	虐待	その他	総計
件数	164	2	217	16	0	0	8	20	8	6	98	539

(2) 直接支援活動状況：総計 86 件 ※活動延人員 189 名

種 別	件数	支 援 の 詳 細
裁判関連支援	55	法律相談付添, 弁護士との打合せ付添, 裁判傍聴付添, 代理傍聴, 意見陳述付添等
検察関連支援	8	事情聴取の付き添い, 検事との打合せ付添等
自宅訪問	5	被害者等の自宅訪問
生活支援	5	買い物同行, 引っ越し手伝い等
物品供与・貸与	3	防犯ブザーの供与, 衣服等センター所有物品の貸与
行政等窓口付添	2	県庁, 市役所等関係窓口への付添
その他	8	民事関係法律相談付添, 住宅下見付添等
合 計	86	

(3) 専門家相談

- ・法律相談 13 件
- ・心理カウンセリング 33 件

(4) 犯罪被害者等給付金申請補助 1 件

(5) 事例（警察提供情報 9 件）

○鹿児島中央署管内で発生した住居侵入, 強制わいせつ事件

- ・心理カウンセリング, 法律相談付添, 引越支援, 経済的援助, 代理傍聴等

○鹿児島南署管内で発生した青少年保護育成条例違反事件

- ・電話相談, 面接相談, 法律相談付添, 物品供与, 公判付添等

- 指宿署管内で発生した殺人事件
 - ・自宅訪問，被害者参加手続補助，検察官・弁護士との打合せ付添，公判付添等
- 屋久島署管内で発生した傷害致死事件
 - ・心理カウンセリング，公営住宅優先入居手続支援，経済支援，行政等窓口付添等
- 始良署管内で発生した強制わいせつ事件
 - ・電話相談，心理カウンセリング，警察との連絡調整等
- 鹿児島西署管内で発生した殺人事件
 - ・検察との連絡調整，公判付添，民事訴訟手続説明等
- 熊本県玉名署管内で発生した住居侵入・強姦事件
 - ・検察との連絡調整，心理カウンセリング，他センターと共同での裁判関連支援等
- 静岡県浜松中央署管内で発生した傷害致死事件
 - ・電話相談，他センターと共同での裁判関連支援等
- 鹿児島南署管内で発生した強制わいせつ事件
 - ・法律相談付添，弁護士と連携した裁判関連支援（代理傍聴，傍聴付添）等

2 関係機関・団体等との連携による被害者支援

(1) 警察等との連絡及び情報提供

○警察署被害者支援ネットワーク講話

- 9月15日 南九州署
- 11月24日 日置署
- 12月 2日 鹿児島西署
- 12月 8日 屋久島署

○警察学校専科講師

- 10月7日 被害者支援専科

(2) 各種会合への参加

○鹿児島県犯罪被害者等支援連絡協議会

- 7月27日 総会（警察本部）

○5者連絡会議（検察・警察・保護観察所・法テラス・センター）

- 第1回 6月22日（県民交流センター）
- 第2回 9月21日（法テラス）
- 第3回 12月14日（検察庁）

(3) 関係機関等への講師派遣

H23年 8月31日 県弁護士会司法修習生研修

9月 7日 佐賀支援センター養成講座

12月1日 鹿屋保護司会視察研修

H24年 2月 9日 海上保安庁女性職員研修

2月23日 志布志市人権教育・啓発基本計画策定検討委員会視察研修

(4) 全国被害者支援ネットワーク緊急支援金申請受理5件

(5) 国際ソロプチミスト鹿児島自立支援基金申請受理2件

3 相談員・ボランティア相談員の養成及び研修事業

(1) 全国研修

平成23年9月30日 全国被害者支援フォーラム2011 (東京都)

10月1～2日 全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会 (東京都)

平成24年1月30～31日 コーディネーター研修・前期 (東京都)

2月1～3日 コーディネーター研修・中期 (東京都)

(2) 九州・沖縄ブロック研修 (2回)

第1回 7月2～3日 (沖縄県那覇市)

第2回 2月25～26日 (//)

(3) ボランティア支援活動員継続研修 (5回)

第1回 5月28日 午後2時から午後4時40分まで

○支援する側の心 (臨床心理士 餅原尚子教授)

○トラウマの理解と支援のあり方Ⅰ (臨床心理士 久留一郎教授)

第2回 7月28日 午後2時30分から午後5時まで

○警察の被害者支援 (県警被害者支援室 井手上博重室長)

○トラウマの理解と支援のあり方Ⅱ (臨床心理士 久留一郎教授)

第3回 9月14日 午後2時から午後4時30分まで

○被害者の生の声を聞く (交通死亡事故遺族 山下良一理事)

○ブロック研修還元教養 (職員・ボランティア支援活動員3名)

第4回 12月16日 午後1時30分から午後4時30分まで

○全国フォーラム・秋期研修還元教養 (職員・ボランティア支援活動員計3名)

○弁護士による支援の事例 (鴨志田祐美弁護士)

第5回 3月22日 午後1時30分から午後4時まで

○ブロック研修還元教養 (職員・ボランティア支援活動員計5名)

○被害者支援に求められるもの～支援活動における受容と制限～ (久留一郎教授)

○事例検討～裁判付添支援～ (餅原尚子教授)

4 広報・啓発事業

(1) キャンペーン等の実施

7月23日 ふれあい警察展 (県警本部)

9月8日 暮らし安全安心県民大会 (県庁)

10月16日 南九州署被害者支援ネットワーク (知覧町)

10月22日 鹿児島市安心安全まちづくり市民大会 (天文館一円)

10月30日 警察ふれあい展 in 知覧 (知覧町)

11月25日 犯罪被害者週間オープニングセレモニー (中央駅アミュ広場)

- 1 1月30日 犯罪被害者週間国民のつどい鹿児島大会（県民ホール）
- 1 1月25日～1 2月1日 犯罪被害者週間特別相談業務（事務所内）
- 1 2月17日 そうしん鹿児島杉の子会による街頭募金（山形屋前他）

(2) 命の大切さを学ぶ教室の実施

- 5月13日 指宿市立開聞中学校（山下良一様）
- 〃 県立鹿屋高校（中村一郎様）
- 6月 1日 始良市立山田中学校（中村一郎様）
- 1 3日 県立鹿屋農業高校（雪松 誠様）
- 1 5日 県立伊佐農林高校（笹森義幸様）
- 2 9日 県立開陽高校（山下良一様）
- 7月 8日 県立薩南工業高校（平川忠敏教授）
- 1 9日 志布志市立伊崎田中学校（中村一郎様）
- 9月27日 県立屋久島高校（山下良一様）
- 1 0月24日 肝付町立内之浦中学校（中村一郎様）
- 1 1月 9日 県立大島北高校（雪松 誠様）
- 1 1月24日 薩摩川内市立水引中学校（山下良一様）
- 1 1月28日 湧水町立栗野中学校（笹森義幸様）
- 1 2月15日 鹿児島市立明和中学校（山下良一様）

(3) ポスター、チラシ等の作成

センターニュース 12号	1,500部
センターニュース 13号	1,500部
フォーラムチラシ	1,500部
メッセージポスター	1,000部
リーフレット	3,000部
ポケットティッシュ	3,000個
記名入りペン	1,500本
記名入りタオル	240枚

(4) 広報媒体への広告掲載事業

情報誌「フェリア」	12回掲載
情報誌「リビング」	12回掲載
南日本新聞広告掲載「賛助会員募集」	1回
南日本新聞広告掲載「国民のつどい」	1回
西日本新聞広告掲載「国民のつどい」	1回
毎日新聞広告掲載「国民のつどい」	1回
読売新聞広告掲載「国民のつどい」	1回
朝日新聞広告掲載「国民のつどい」	1回

鹿児島市交通局車内吊り下げ「国民のつどい」 1回

(5) ホームページ

①更新 2回

②リニューアル 1回

(6) 社会福祉協議会ボランティア活動参加

①清掃活動 5月15日 (鹿児島市内)

②募金活動 8月21日 東日本大震災街頭募金 (中央駅他)

9月18日 同 上 (中央駅他)

3月11日 同 上 (天文館他)

5 相談員の稼働状況

(1) 相談事業 (ボランティア支援活動員数: 43名)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	50	42	45	48	48	42	38	34	44	40	40	44	515

(2) 直接支援事業 (犯罪被害相談員1名, 直接支援員13名, 同候補者4名: 計18名)

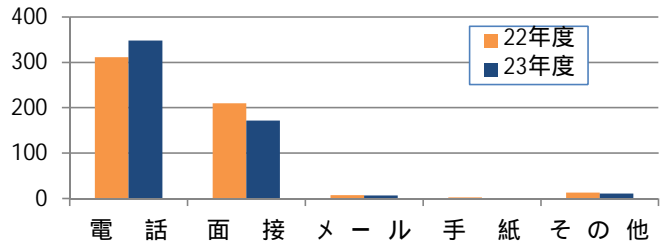
月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延人員	9	13	8	12	3	8	28	10	18	11	16	53	189

平成23年度 活動状況総計(平成23年4月～平成24年3月末)

平成23年度 総計	相談	直接支援	計
	453	86	539

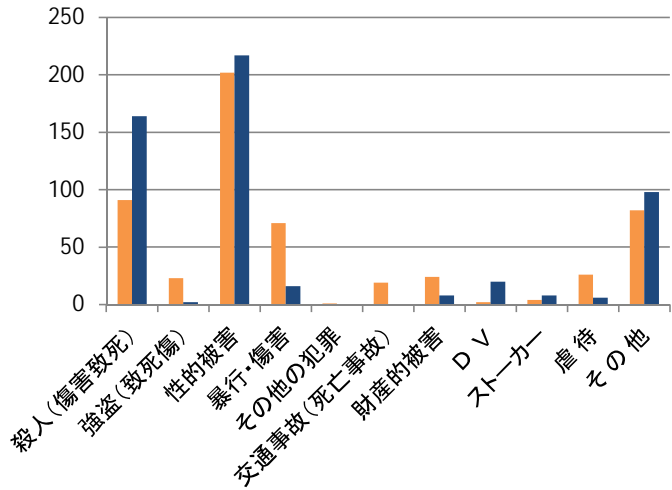
1. 相談手段(専門家支援、直接的支援含む)

	22年度	23年度	対比
電話	311	348	37
面接	210	172	-38
メール	8	7	-1
手紙	3	1	-2
その他	13	11	-2
合計	545	539	-6



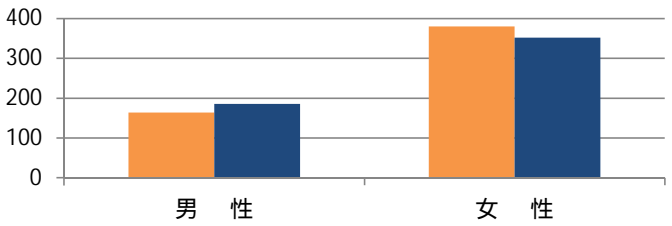
(1) 相談内容

	22年度	23年度	対比
殺人(傷害致死)	91	164	73
強盗(致死傷)	23	2	-21
性的被害	202	217	15
暴行・傷害	71	16	-55
その他の犯罪	1	0	-1
交通事故(死亡事故)	19	0	-19
財産的被害	24	8	-16
DV	2	20	18
ストーカー	4	8	4
虐待	26	6	-20
その他	82	98	16
合計	545	539	-6



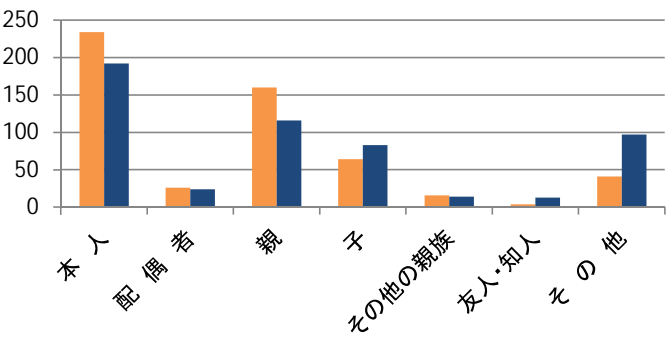
(2) 性別

	22年度	23年度	対比
男性	164	186	22
女性	380	352	-28
不明	1	1	0
合計	545	539	-6



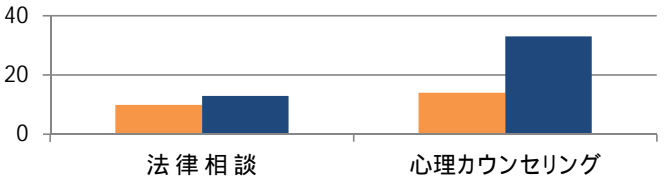
(3) 相談者との関係

	22年度	23年度	対比
本人	234	192	-42
配偶者	26	24	-2
親	160	116	-44
子	64	83	19
その他の親族	16	14	-2
友人・知人	4	13	9
その他	41	97	56
合計	545	539	-6



2. 専門家支援

	22年度	23年度	対比
法律相談	10	13	3
心理カウンセリング	14	33	19



3. 直接的支援

	22年度	23年度	対比
警察関連支援	2	0	-2
裁判関連支援	107	55	-52
検察庁関連支援	31	8	-23
行政等付き添い	1	2	1
病院等付き添い	1	0	-1
自宅訪問	4	5	1
物品供与・貸与	6	3	-3
生活支援	4	5	1
その他	3	8	5
合計	159	86	-73

